

仮設プレハブ倉庫リース

件名	仮設プレハブ倉庫リース					図面番号	1/8
図名	表紙					縮尺	—
業務隊長	管理科長	営繕班長	施設管理	管財	給排水係長	電気係長	設計者
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊						令和7年2月3日	

仕 様 書

1 件 名 仮設プレハブ倉庫リース

2 設置場所 陸上自衛隊湯布院駐屯地
大分県由布市湯布院町川上941

3 リース期間

- 令和7年度 : 令和7年9月1日～令和8年3月31日(本役務)
- 令和8年度 : 令和8年4月1日～令和9年3月31日(別途契約)
- 令和9年度 : 令和9年4月1日～令和10年3月31日(別途契約)
- 令和10年度 : 令和10年4月1日～令和10年4月30日(別途契約)

4 設置・解体期限

- 令和7年度 : 令和7年8月31日までに設置(本契約)
- 令和10年度 : 令和10年6月30日までに解体(別途契約)

5 設置概要

- プレハブ(倉庫)
ブレース構造 2階建て 1棟(503㎡程度)
- 屋内外付帯設備
電気、消防設備及び備品等一式
- 外構工事
- その他
ア 仮設許可申請手続き
イ 建築基準法上の計画通知手続き
ウ 消防等官公庁への諸手続き
※ 各種手続きにおいて必要となる諸経費は請負者負担とする。

6 解体概要

- プレハブ(倉庫)解体・撤去
- 屋内外付帯設備撤去・復旧
- 外構撤去・復旧
- 解体に係る各種手続き

7 一般事項

- 本役務は、本仕様書によるほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築(改修)工事標準仕様書(建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編)、建築改修工事監理指針」、メーカー仕様、並びに関係諸法規によるものとする。
- 請負者は作業範囲をバリケード等で囲い、立ち入り禁止の表示をする。なお、作業にあたっては火災予防、安全管理に十分注意を払うものとし、請負者の責任において万全な対策を講じるものとする。
- 本役務において、既存施設等に損傷を与えた場合は請負者の負担において速やかに原状に復旧させるものとする。
- 本仕様書に記載なき事項といえども、技術上当然実施すべき事項については、請負者の負担において実施するものとする。
- 請負者は、契約後速やかに係官とスケジュール等の打ち合わせを行い、工程表を提出するものとする。
- 本仕様書及び現地の状況を基に請負者において承認図(設計図書)を作成し、あらかじめ係官の承認を得たのちに、各種申請等の手続きを行うものとする。
- 本仕様書及び作業に際し、疑義を生じた場合は、係官と協議のうえ実施するものとする。
- 本役務の写真は、施工前・施工中・施工後の他、係官の指示する箇所を撮影し、工事写真帳(A4タテ)に整理して提出するものとする。
- 本役務において必要な電力及び給水等は、請負者にて準備することを基本とする。
- 作業可能日は平日を基本とするが、やむを得ず休日作業が必要となった際は事前に係官と調整を行うものとする。
- 一日の作業終了時は、現場の清掃及び整理整頓、片付けを実施するものとする。
- 本役務で生じた産業廃棄物は、請負者の責任において関係諸法令に基づき適正に処分するものとする。なお、掘削残土は、設置の際に埋め戻しで使用するのは現場仮置きとし、それ以外は産業廃棄物と同様に適正に処分するものとする。
- 本役務における外国人の入門には部隊側が示す様式により申請が必要であり、許可を受けた者のみ入門可能とする。また、部隊側の手続き上、許可までに2～3カ月の期間を要する。

8 特記事項

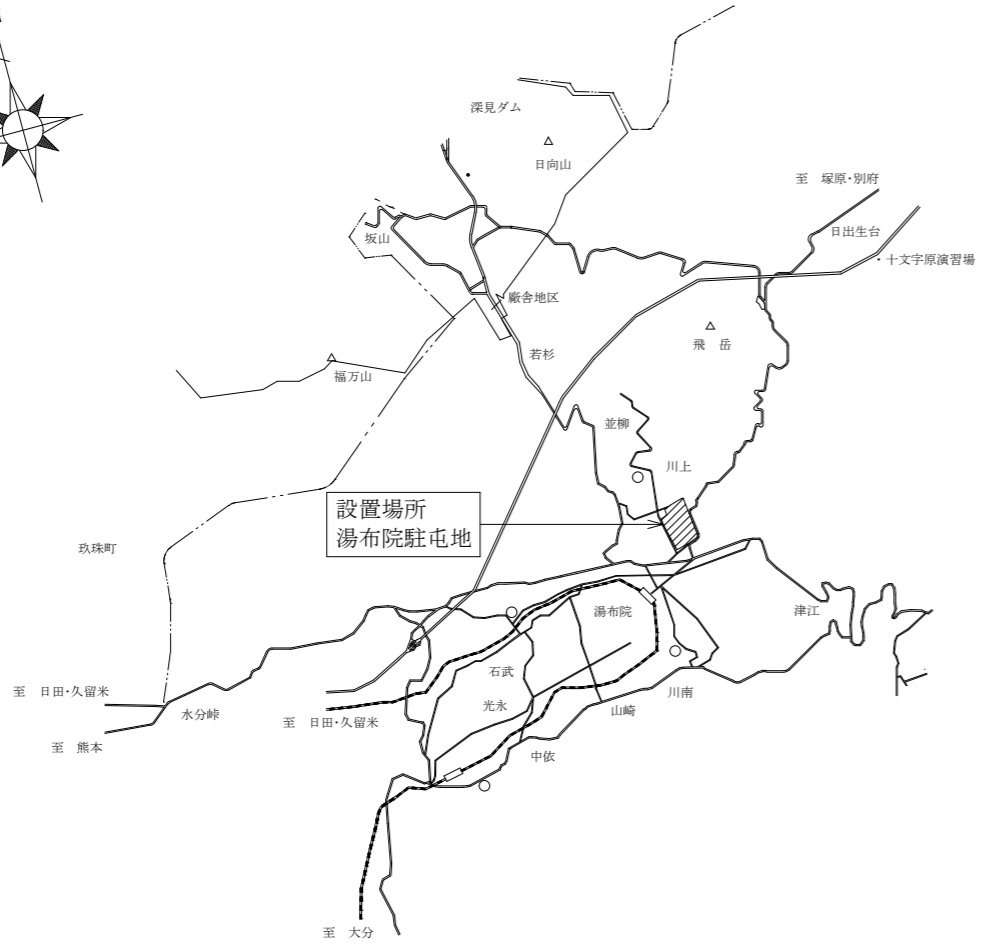
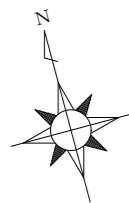
- プレハブは、各メーカーの仕様によるリース品とし、外壁パネルは新品とする。
- プレハブの基礎は、本仕様書(8/8)の「ボーリング柱状図」(R6.2.17)を基に建築基準法を満たす構造とする。
- 掘削において、破砕作業を行わなければ取り除けない大規模の岩が発生した場合は、係官及び契約担当官と調整し、契約変更手続きを行うものとする。
- 各種設備は、国交省における建築設備設計基準を満たすものとする。
- 作業に伴い駐屯地内の停電が必要な場合は、あらかじめ係官と日程を調整し、部隊運用に支障のない日を選定すること。日程が決まり次第、停電計画書を提出し係官の承認を得るものとする。
- 必要な消防設備は以下のとおりとする。

番号	種 別	令別表第1項	収容人員	消火設備
④	プレハブ (倉庫)	(14)	—	消火器、誘導標識

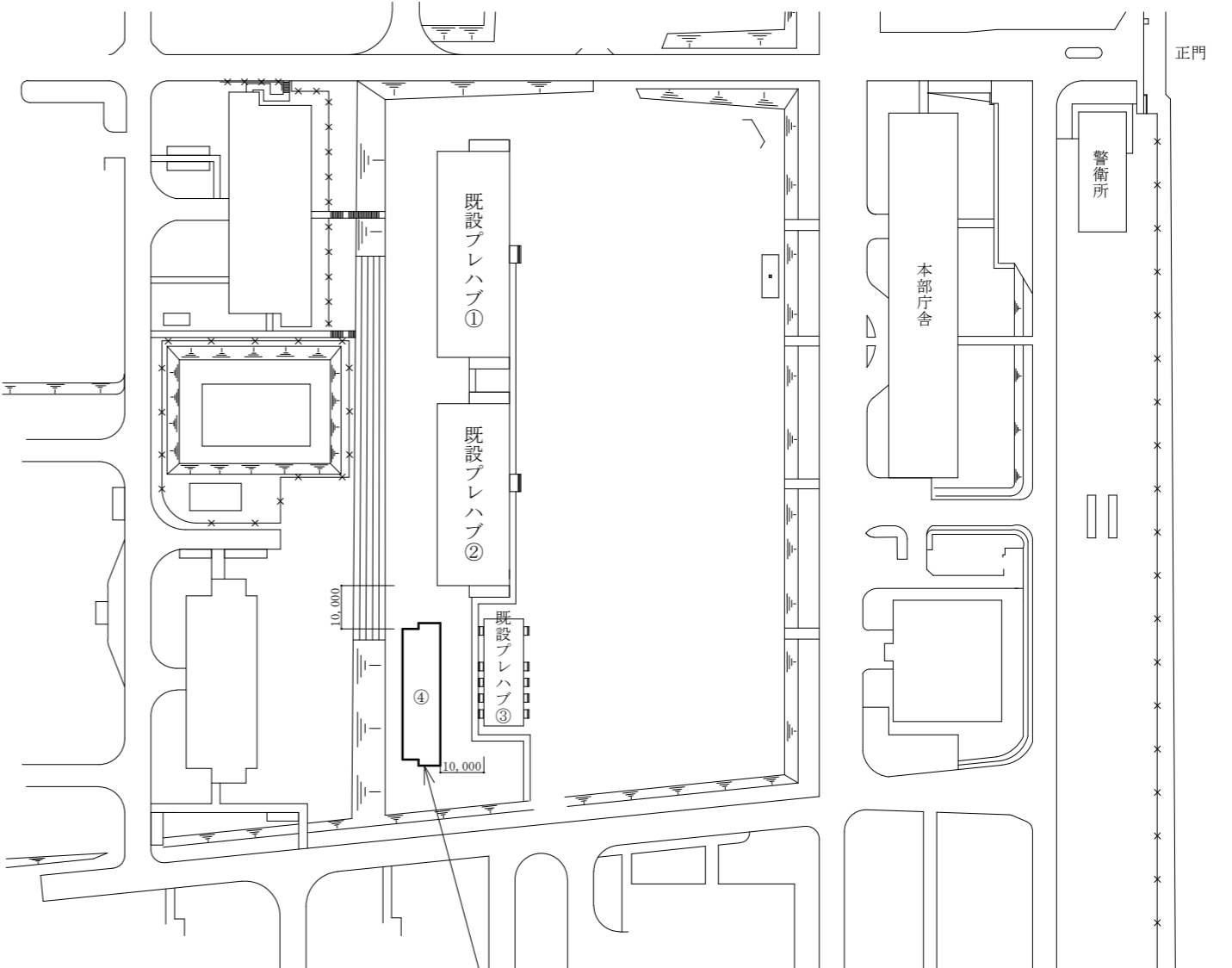
※ 建具の配置は建築図を標準とするが、無窓階とならないよう計画するものとする。

- 各種申請等手続きにおいて、本仕様書に記載なき事項について行政指導を受けた場合は、係官及び契約担当官と調整し、契約変更手続きを行った上、行政指導に基づき実施するものとする。
なお、仮設許可申請については、建築基準法第85条に基づき許可を受け、建築基準法第27条の適応除外を受けること。
- 引き渡しに際し、使用者の代表に当該物件の主要な設備等について、取り扱い説明を行い、併せて取扱説明書、付属品等及び鍵、鍵箱の引き渡しを実施するものとする。
- リース期間中の使用者側の取り扱い不備以外に起因する故障(照明の球切れ含む)については、請負者の負担にて速やかに修理するものとする。
- リース期間中の各種法定点検については請負者において実施するものとし、届出要領等については担当行政機関の指示によるものとする。
- リース期間終了後、解体において基礎を撤去した後は、購入土で埋め戻し整地するものとする。その他外部付帯設備、外構においても原状回復を原則とする。

件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	2/8
図名	仕様書	縮尺	N S
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月3日	



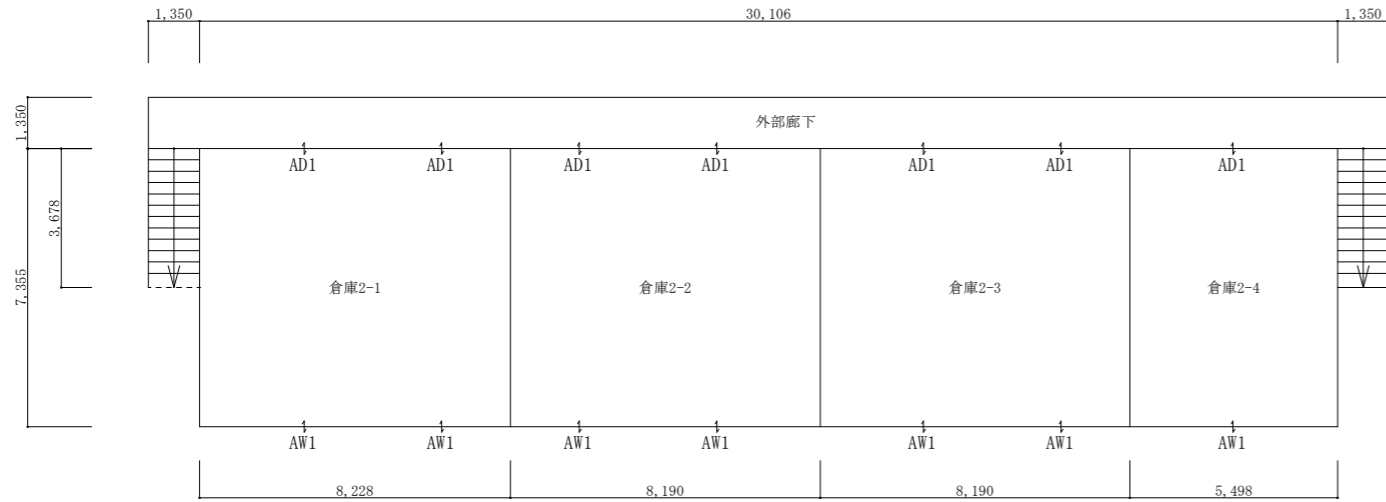
案内図 S = N S



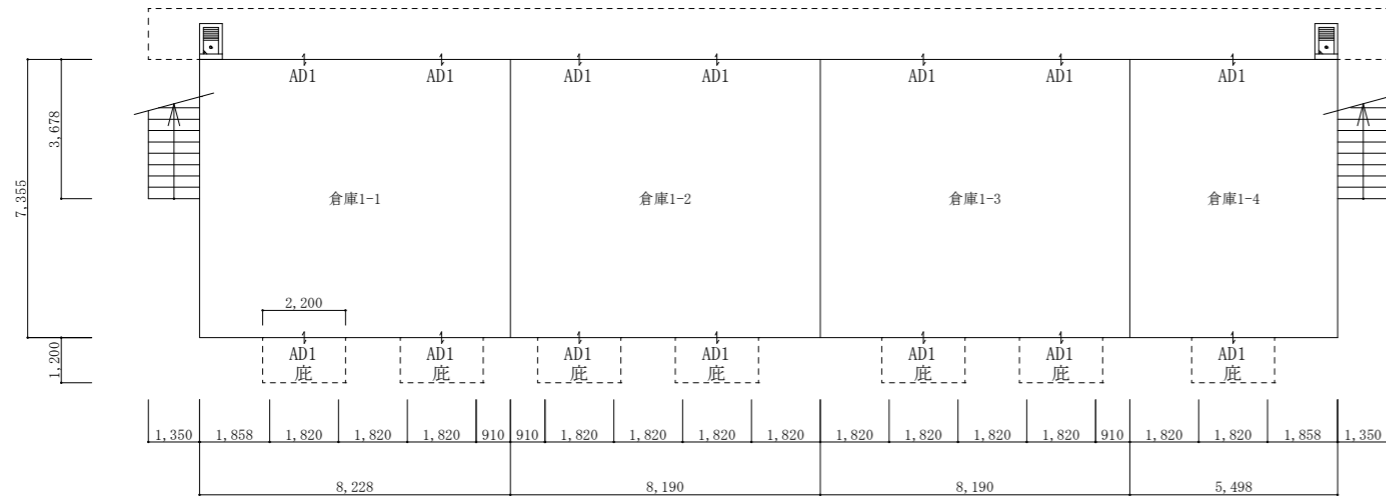
プレハブ倉庫 S-2 503.36㎡

配置図 S=1 : 1,500

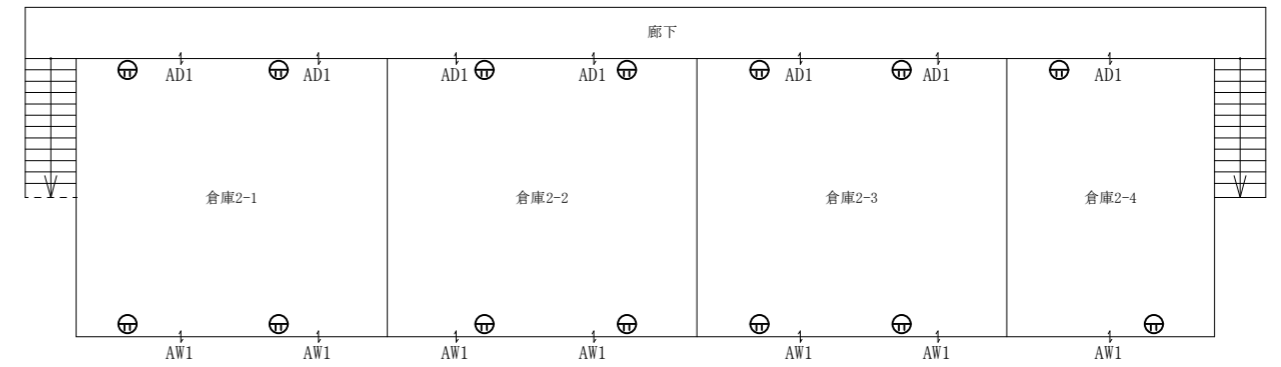
件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	3/8
図名	案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月3日	



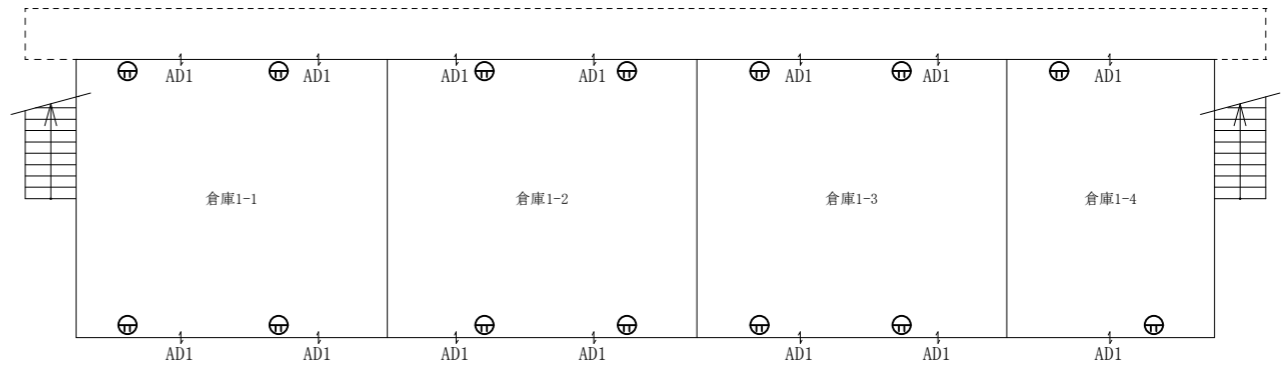
2階平面図



1階平面図



2階設備図



1階設備図

■ 建物面積

建築面積	221.42 m ²
1階床面積	231.36 m ²
2階床面積	272.00 m ²
延べ床面積	503.36 m ²

■ 外部仕様

名称	仕様	色
屋根	仕上:金属折板 t=0.5 (不燃NM-8697)	シルバー
庇	断熱材:発砲ポリエチレン t=4 W=2,200 D=1,200 程度	-
雨樋	軒樋:鋼板t=1.6+塗装 縦樋:プレハブの仕様に準じる	Vハネル色
外壁(複合ハネル)	外部仕上:カラー鋼板t=0.27 (不燃NM-8697) 内部仕上:カラー鋼板t=0.27 (不燃NM-8697)	Vハネル色
塗装	鉄部見え掛かり:錆止め 一液型エポキシ樹脂下塗り塗装	-
外部階段	コンクリート基礎、手すり、屋根(昇降部・踊り場)	-
外部廊下	屋根、腰壁	-
出入口ポーチ	W=2,000 D=1,000 程度	-
足洗い場	W=600 D=950 程度	-

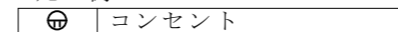
■ 内部仕様

室名	床	壁	天井高	耐荷重
倉庫(1F)	土間コンクリート t=100	ハネルあらかし	梁下2,500以上	400kg/m ²
倉庫(2F)	コンクリート型枠用合板(塗装)			180kg/m ²

■ その他

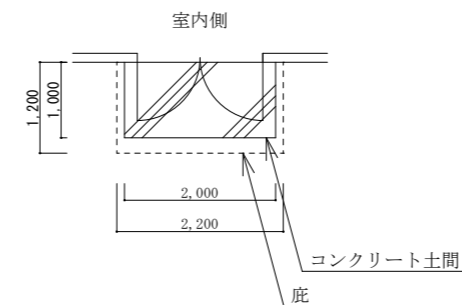
出入口建具	AD1	アルミ製両開き扉 (W1673×H1,992程度、上部ガラス、下部アルミハネル、シリコン錠、トアチェック)
ガラス		すりガラス
室名札		南北側出入口中央・平付け

■ 凡例



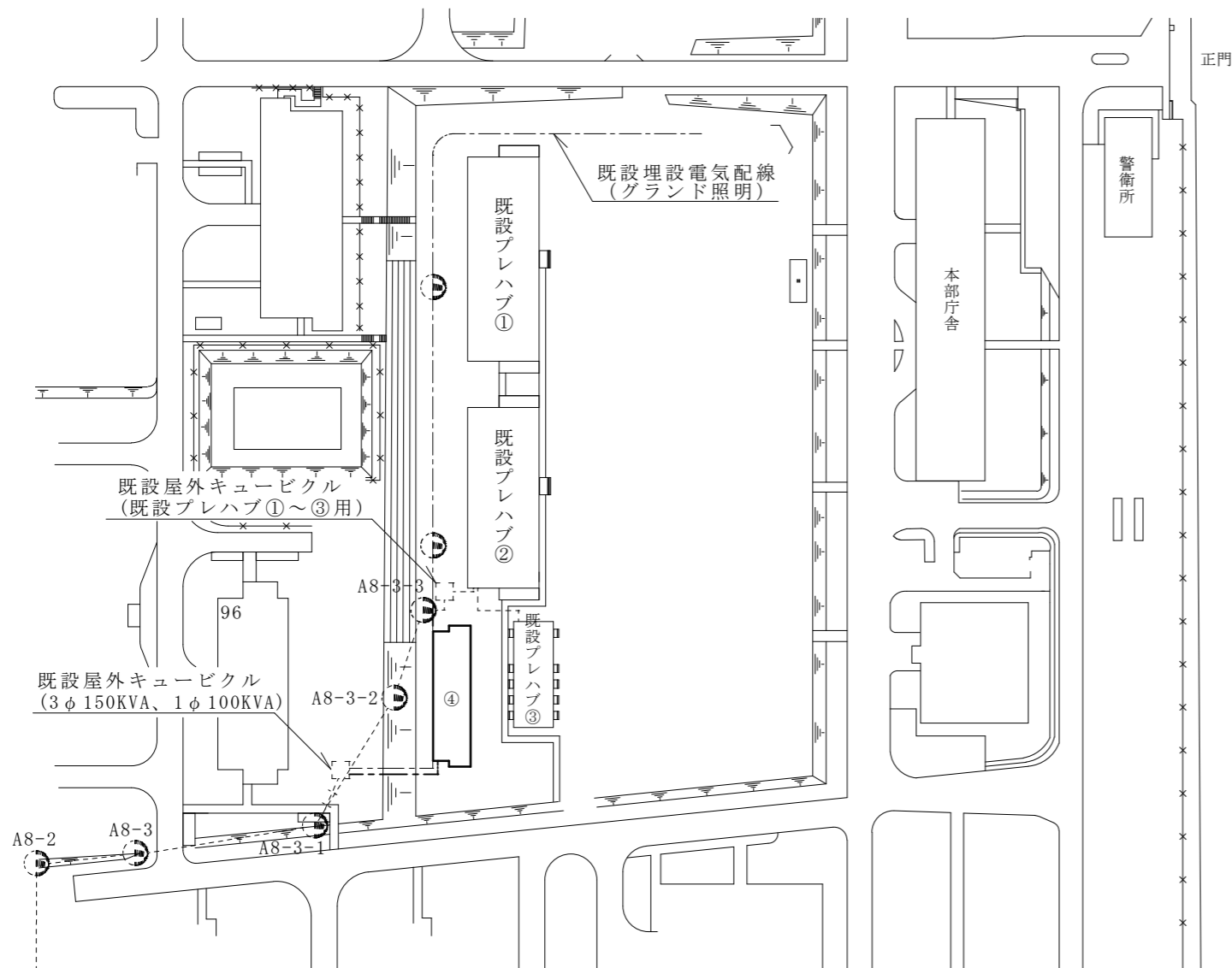
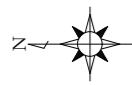
■ その他

- 照明設備
必要な照度が確保できるよう照明器具を配置する。
また、照明スイッチは三路スイッチとする。
- 各種配線、配管等
露出配線となる部分は、メタルモール等により納まり良く仕上げること。



出入口ポーチ標準図

件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	4/8
図名	標準建築平面図・設備図	縮尺	1:200
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月4日	



■ 凡例

---	新設埋設電気配線		既設電柱		既設屋外キュービクル
-----	----------	--	------	--	------------

■ 変圧器容量

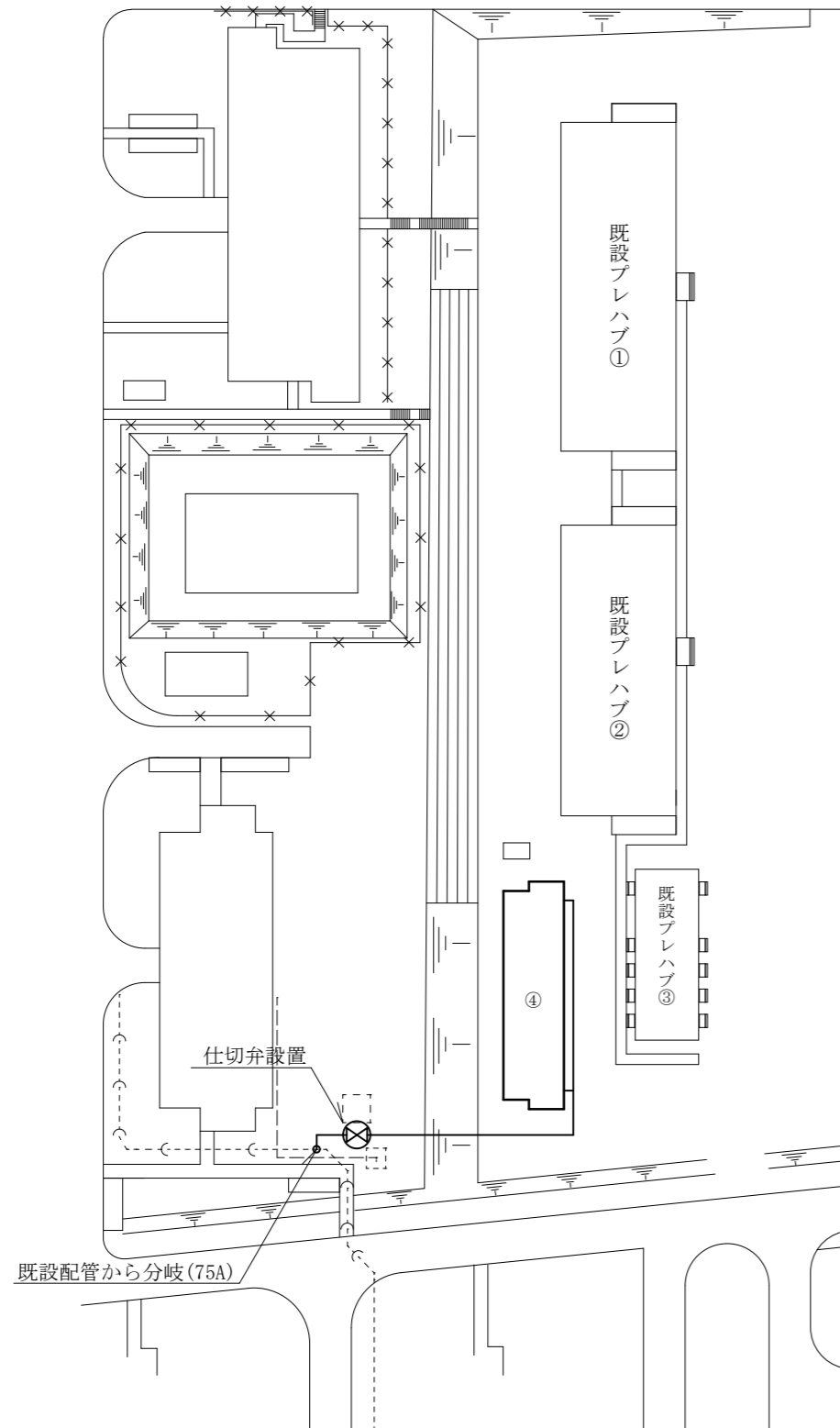
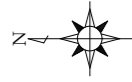
単相	負荷設備容量	需要率			
	16KW	50%	=	8KW	× 1.25 = 10KVA

※ 上記容量は、あくまでも想定であり、設置機器等の容量により変動するため、設計により適切な設備容量を算出すること。

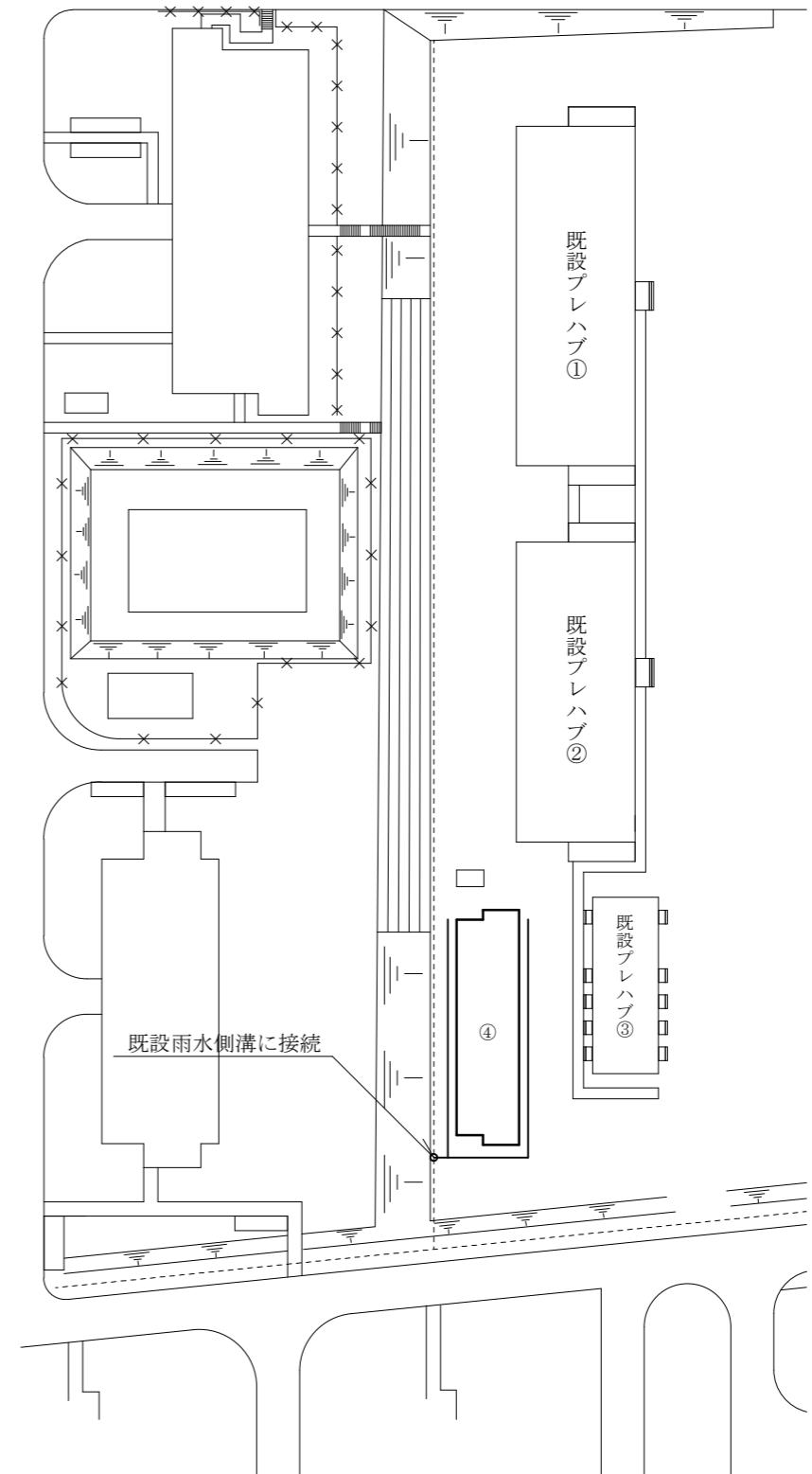
■ その他

- (1) 既設屋外キュービクルからの引き込みの際は、既設キュービクル内1φ3w50Aブレーカーから分岐を行うものとする。設計により負荷設備が増加した場合には、既設ブレーカーを設計容量に合わせて取替を行うものとする。使用する電源ケーブルサイズも設計容量及びブレーカー容量を考慮し選定するものとする。
- (2) プレハブ倉庫迄の配線は埋設敷設し、GL立上り配管は金属管を使用して草刈機使用等による破損を防止処置を行うものとする。尚、埋設経路にて埋設深度をとれない場合においても電線防護処置を行うものとする。

件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	5/8
図名	標準外部設備図(電気)	縮尺	図示
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月3日	



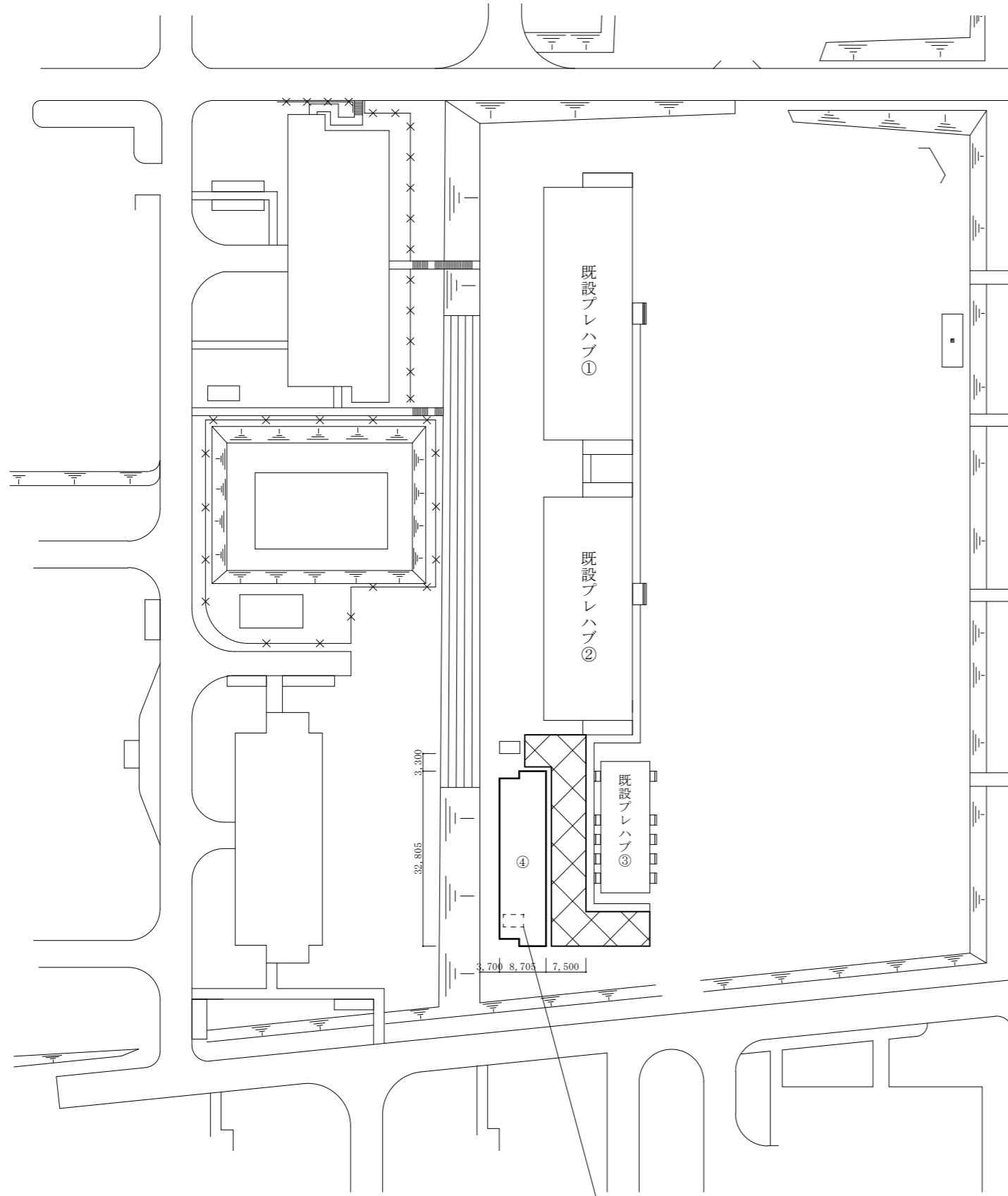
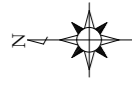
給水図 S = 1 : 1,000



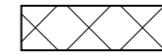
雨水図 S = 1 : 1,000

※ 車両乗り入れは、P13「標準外構図」に示す碎石舗装範囲とし、各種配管の埋設深さはそれに従い計画するものとする。

件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	6/8
図名	標準外部設備図(給水・雨水)	縮尺	図示
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月3日	



【 凡 例 】



: 碎石舗装 (t=100)

コンクリート構造物撤去 (厚500mm程度)

件名	仮設プレハブ倉庫リース	図面番号	7/8
図名	標準外構図	縮尺	1 : 1000
陸上自衛隊湯布院駐屯地業務隊		令和7年2月3日	

ボーリング柱状図



調査名 陸上自衛隊湯布院駐屯地仮設プレハブリース

ボーリングNo	
---------	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No.1		調査位置	大分県由布市湯布院町川上941番地		北緯
発注機関	大和リース株式会社 大分支店		調査期間	令和6年1月17日～6年1月17日		東経
調査業者名	大和フロンテック株式会社 九州支店 電話(092-477-8145)		主任技師	山口 稔	現場代理人	吉住章佑
孔口標高	KBM -0.04m	角 上 180° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 0° 水平 0°	使用機種 試錐機	東邦D0-D
総掘進長	5.22m				エンジン	TF-90M
					ハンマー 落下用具	半自動
					ポンプ	BG-3C

